

「2019年3月ダイヤ改正について」団体交渉終了!!

秋田運輸区 運転士B67行路の679Mは大館～弘前間各駅停車となり、停車経験のない運転士も多く不安があることからハンドル訓練を実施すること。

組合

- 不安を解消するためにもハンドル訓練を実施するべきである。
- 複線区間で臨時停車など経験する機会はほぼない。不安、リスクはなくしていくべき。
- 現場で679Mが各駅停車となることが浸透されていない為、乗務員の不安を会社として掴み切れていない。
- まもなく勤務発表になり、乗務する運転士も把握できる。不安ある乗務員を把握し対応すべきである。**不安を抱えたまま乗務しないよう、職場で発信しよう!**

会社

- 車種・臨停も含め、基本的に乗務できる線区である。不安であれば指導担当に相談してほしい。現段階では動画を見せることや指導添乗などで対応する考え。
- 特に現場から不安の声は上がっていない。
- 何もしないわけではない。不安の声があれば添乗で対応する。不安の声があることは現場にも伝えていく。
- 不安のまま乗務させるということはできない。全員対象のハンドル訓練を約束することはできないが、現場の声から不安をなくする検討をしていく余地はある。

東能代運輸区 体調管理の観点から、運転士交番順序のB104行路とB105行路を入れ替えること。

会社

- 在宅休養時間も確保されている。102行路 22時48分退勤～104行路 10時16分出勤ではしっかり休めない。列車をしっかりと運行する為、休養をとる交番のバランスや出勤遅延防止の観点からも現行の提案通り「102-105行路」とする。

大館運輸区 車掌C72行路の1931D～1938D、およびC71行路933D～940Dは間合い時間が少ないことから、ドア「開」のままとし間合い時間を確保すること。

会社

- ドア扱いについては、実態に応じて指定する。大館駅が自動改札となり、お客さまが自由に出入り出来るので「ドア開」という対応にする。

弘前運輸区 車掌C88行路2830D～2839Dは間合い時間が少ないことから、十分な間合い時間を確保する行路とすること。

組合

- 2839Dの発車時間を落としても、交換列車に当たりを出さずに、間合い時間を増やせるのではないかな?
- 現行でも 2830D深浦到着後に車内点検、食事準備と全く余裕がない状況を受け止めて欲しい。

会社

- 北金ヶ沢で列車交換ができなくなる。
- 奥羽本線から五能線への通勤、接続等の利便性を考慮しながらダイヤを作成している。今後、輸送体系の変更の際、解消できるものについては解消したい。

土崎駅 輸送職運転担当の拘束時間が13時間と長いことから、勤務体系の見直しを図ること。また、操車担当が行っている駅前公衆トイレの清掃を業務委託すること。

組合

- ベテランが多く、拘束時間が長い、早朝出勤で辛いという声が上がっている。昨年も同じ申し入れをしていて「効率性を見直しする」と回答されていたがどうだったのか?
- 信号担当のMV案内(19時まで)見直しは可能かな?
- 駅前公衆トイレの清掃「女性用を男性が掃除しているのは抵抗がある」と言われ、社員も気を遣い清掃している。

会社

- 信号 11-2形ではあるが、2017年に輸送職としては10-1形から9-1形に変更してきている。当直の休憩時間確保が課題としての認識はある。
- MVの発売状況をみても営業時間変更は考えていない。輸送職の方にも営業を覚えてもらいたい。
- 公衆トイレ清掃について、秋田鉄道サービスに業務委託を調整している。